



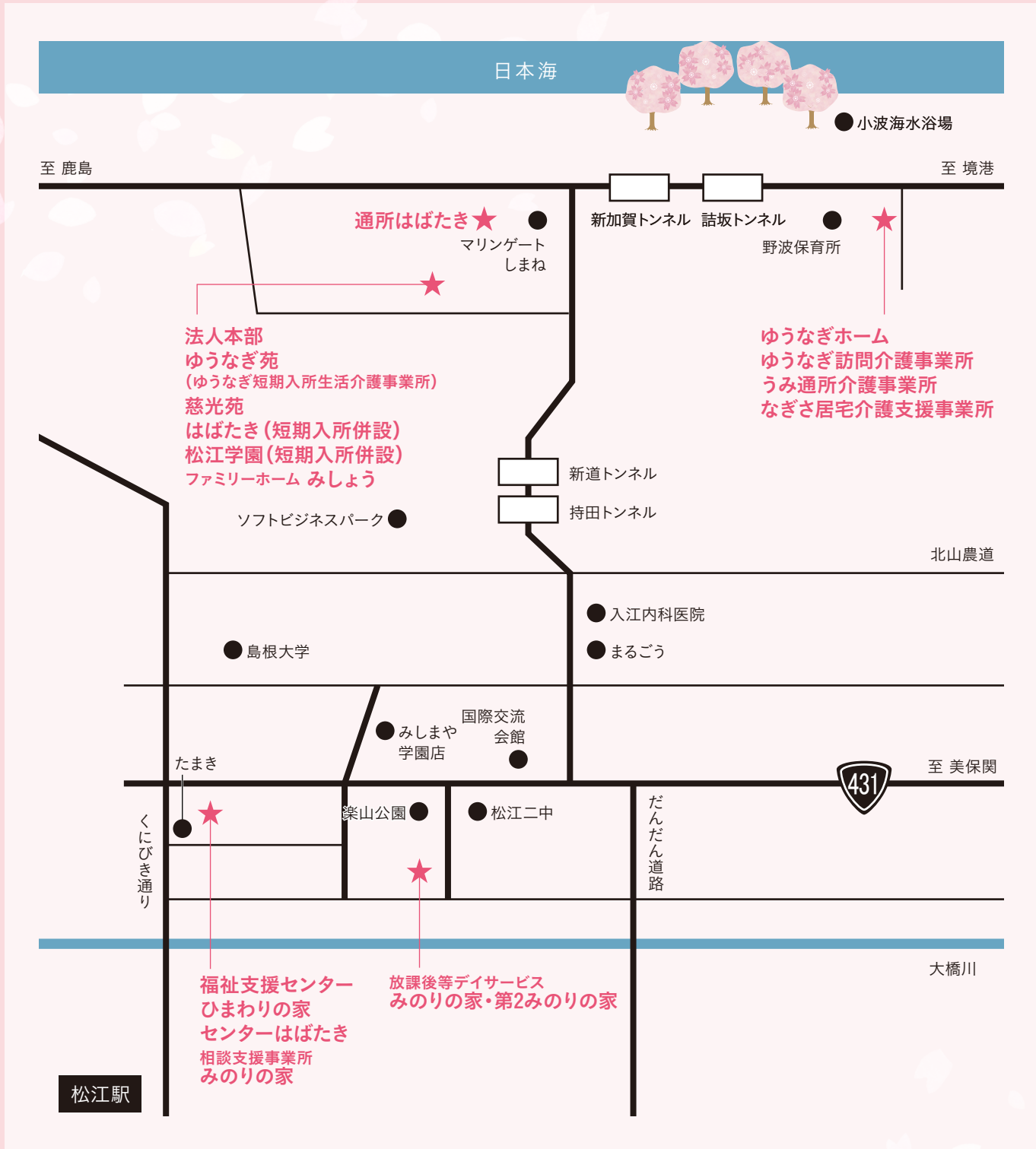
人を支え

笑顔にする

しごと

— 山陰家庭学院からのメッセージ —





社会福祉法人 山陰家庭学院

〒690-0402 島根県松江市島根町大芦5707

TEL.0852-85-3603

<https://www.sanin-kateigakuin.jp>



2023.9(1,000部)

ライフステージ 幅広い世代への支援

高齢者福祉事業

入所サービス

- 養護老人ホーム **慈光苑** (定員60名)
- 介護老人福祉施設 **ゆうなぎ苑** (定員50名)
- 地域密着型介護老人福祉施設
ゆうなぎホーム (定員29名)

通所サービス

- うみ通所介護事業所 (定員25名)

在宅サービス

- ゆうなぎ 訪問介護事業所
- ゆうなぎ 短期入所生活介護事業所 (定員20名)

相談支援

- なぎさ 居宅介護支援事業所



に応じた
を行なっています。

障がい児・者福祉事業

障がい児サービス

入所サービス

- 障がい児入所施設 **松江学園** (定員20名)
〈併設・障がい児短期入所事業所松江学園 (定員10名)〉
- ファミリーホーム **みしょう** (定員6名)

通所サービス

- 放課後等デイサービス事業所
みのりの家・第2みのりの家
(定員各10名)

障がい者サービス

入所サービス

- 障がい者支援施設 **はばたき** (定員40名)
〈併設・障がい者短期入所事業所はばたき (定員5名)〉
- グループホーム (共同生活援助事業所)
ひまわりの家 (定員32名)

通所サービス

- 就労継続支援B型事業所・生活介護事業所
通所はばたき (定員35名)
- 就労継続支援B型事業所
センターはばたき (定員20名)

相談支援

- 相談支援事業所 **みのりの家**



和顔愛語

～和やかな笑顔と、思いやりのある話し方で人に接する～

佛教的理念に基づく「和顔・愛語」を実現します

■ **地域づくり** 地域福祉事業の核としての組織づくりを行います

■ **権利擁護** 権利擁護の絶対遵守に努めます

■ **人材確保** 良質なサービス提供のための人材確保に努めます

■ **情報開示と安全確保** 情報開示と安全確保の徹底を期します

右三巴(みぎみつどもえ)



利用者・職員・地域住民
三者の思いと力の結集

Message

社会福祉法人山陰家庭学院は、児童養護の事業を開始してから120年を超える法人です。現在は、障がいのある子どもさんから高齢の方までを対象に幅広い福祉事業を展開しています。

これまで、時代の変遷、時代の要請に応じて事業を展開してまいりました。時代が変化しても変わらないものが私どもにはあります。それは経営理念である「和顔愛語」です。人と人をつなぐ笑顔、そこにはお互いを尊重し信頼を結びあう、尊い関係が存在します。

少子高齢化、人口減少が進む中、支援が必要な方々への福祉事業はいっそう重要性を増しています。誰もが笑顔で生活でき、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、山陰家庭学院は今後も各種の事業を展開してまいります。

理念と働く皆様を大切にしながら、しっかりと歩んでまいります。

ぜひ一緒に働きましょう。



理事長 澤 真吾

— Staff Talk —

スタッフ トーク



大変だけどやりがいのある仕事で、充実した日々を送っています

慈光苑:看護師 神原明希

初めての福祉施設での勤務で不安がいっぱいでしたが、先輩看護師さんに優しく、時には厳しくご指導をいただき頑張っています。利用者さんと関わらせていただく中で、新たな学びを多く得ることができ、毎日充実した日々を送らせていただいています。責任の重さを感じますが、多職種の皆さんとしっかり連携をとり一人ひとりの利用者さんの状態を理解して個別性のある看護にあたりたいと思っています。まだ勤務して間もないですが、日々努力して自分を磨いていきたいと思っています。



ケアマネっていいかも

なぎさ居宅介護支援事業所
副施設長・介護支援専門員 原田美雪

介護支援専門員の仕事は、高齢や疾患等で日常生活に介護等の必要となったご利用者が、ご自宅で安心して生活できるように支援することです。ご利用者のご家族の想いや求められる介護・支援サービスは必ずしも同じではありませんので、ご利用者の自立に資するサービスを提案し一緒に考え、納得して選択いただいています。定期の自宅訪問を笑顔で迎えていただきご家族で穏やかに過ごすご様子は、嬉しくもありモチベーション向上につながります。



利用者の皆さんの幸せを引き出す仕事です

ゆうなぎホーム:介護士 村尾明敏

利用者の皆さんが日々楽しく元気に過ごしていただけるようお手伝いをし、サポートする仕事をしています。利用者の皆さんの「幸せになりたい」という思いを見つけ出して支援を行い、その思いが達成されたとき、一緒に喜びを共有できることがやりがいだと感じています。



職員一人ひとりが生きがいとやりがいの環境の整備や人づくり

01 人材育成

新任職員育成制度

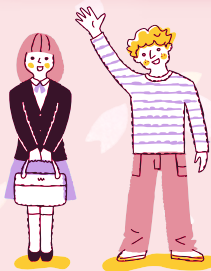
・新任職員個々に「新任職員育成プログラム」を作成し指導的職員を配置して業務に早く慣れてもらえるように支援します。



メンター制度

介護等の経験がある人も 経験のない人も 安心して働くことができます

経験の浅い新人職員(メンティ)に先輩職員(メンター)が1対1で寄り添いながら仕事のことや、それ以外の悩みに対しても受け止めサポートしてくれます。助成金もありますのでメンターとの交流が図れます。



適正な評価と処遇

・キャリアパス制度、目標実践研修、情意評価に基づいて「仕事への態度や意欲」「仕事の成果」「職務遂行能力」を適正に評価し、職員のやる気へとつなげていきます。
・評価は自己評価と上司評価、面接で行い誰もが納得できる評価を行います。
・キャリアパスモデルでは、専門学校卒業の方で40歳代前半で管理職に就くことができます。



資格取得への支援

介護、支援技術等を身につけるための研修へ参加できるよう勤務体制に配慮するとともに、資格取得への費用を一部助成しますのでキャリアアップを目指す事ができます。



自身が成長できるキャリアパス制度

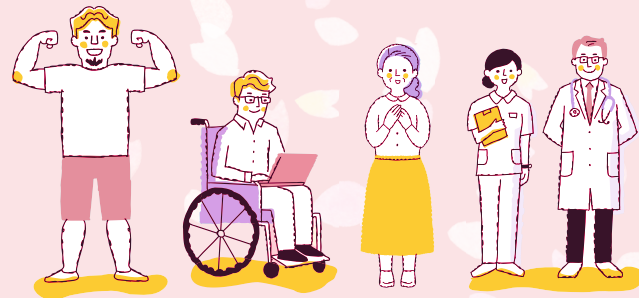
—あなたのキャリアデザインを描いてみませんか—

・職員として各職位に必要な能力・知識を身につけていただくために、法人内・外の研修に積極的に参加していただけます。
・毎年自分で目標を設定しその目標を達成するため管理職との面談をおこないながら「目標実践活動研修」に取り組んでいただけます。

02 地域における公益的な取り組み

地域における福祉ニーズを踏まえさまざまな活動に取り組んでいます。

- ・ゆうなぎカフェ、文化祭、地域の道路清掃、なごやか寄り合い事業等公民館や社協活動に参加し地域と一体となった施設運営を目指します。
- ・過疎地域での公共交通事情を考慮して高齢者の方や障がいのある方へ島根地区社会福祉協議会連合会の協力を得ながら法人独自の福祉有償運送事業を実施しています。



いをもって働くことができるよう に心掛けています。

03 充実した福利厚生制度

こころと身体健康作り (職員の健康管理への取り組み)

- ・年2回の健康診断を実施しています。
- ・産業医を配置しています。
- ・電話相談窓口「こころのほっとライン」を定期的に開設して、専門の相談員が職員の心身の不調や不安・悩み等に適切に対応します。

退職金制度と互助会制度

- ・福祉医療機構の退職金制度と島根県社会福祉協議会の退職共済制度に加入しています。
- ・県民間社会福祉事業従事者互助会に加入しており、職員の結婚・出産、子供の小学校入学・中学校卒業・専門資格取得のお祝い金や職員・家族の傷病見舞金、災害見舞金等が支給されます。

充実した休暇制度

- ・採用時に5日間の年次有給休暇が与えられます。6ヶ月経過後は、15日追加で与えられます。
- ・法定の休暇・休業以外に職員の慶事・弔事に加え感染症に対応した特別休暇(有給休暇)が与えられます。
- ・年次有給休暇は、職員が計画的に取得できるよう推進しており、時間単位での取得も可能です。

職員表彰の実施

- ・毎年、永年勤続表彰や日頃の業務に対する労をねぎらうための職員表彰も行っています。



仕事と家庭の両立

幅広い事業経営をしていますので、子育てや介護など家庭の事情に応じた働き方ができます。



子育て支援

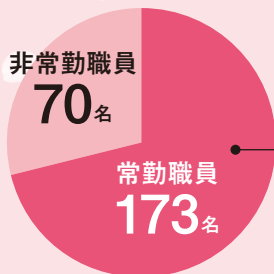
- ・育休取得率は100%で、安心して休暇を取得できる職場環境を整えています。また、男性も取得できる環境を整えています。
- ・子の看護休暇は一人の場合は10日、二人以上の場合は20日と法定を上回る休暇が取得できます。

介護休暇

- ・家族で介護が必要となった場合は介護休暇が一人につき5日、二人以上の場合は10日の有給休暇が取得できます。

04 職員DATA (令和5年 現在)

職員総数243人

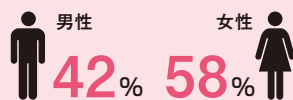


平均年齢

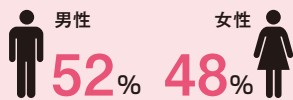
50歳

正規職員	128名
高年齢者雇用職員	8名
有期職員	33名
無期雇用職員	4名

職員男女比



管理職男女比



資格取得者数

